

ALPINE SCHOOL

Master Course

2011.12 ~ 2012.11

5月鹿島槍ヶ岳より剣岳方面を遠望



ごあんない

マスターコースにつきましては、3年間の閉校期間を挟みまして、本年12月から再開することとなりました。基礎技術の徹底を中心に、冬季の登山技術、夏季のクライミング技術と盛り沢山な内容となっています。また、この過程を十分に消化できればエキスパートコースへのレベルアップも可能となります。皆様のアウトドアライフをより豊かに、楽しいものとするために当事務所をご利用ください。

勝野アルパイン・ガイド事務所

〒249-0001 神奈川県逗子市久木8-5-9

TEL/FAX 046(873)6408

<http://katsuno.cside.com> Email: katsuno@cside.com

マスターコース会員募集要項

研修目標

登山の基礎技術を学ぶとともに、実践能力を高め、安全で余裕のある登山が出来ることを目指します。
具体的には、クライミングで3～4級程度の岩場や氷壁をリード出来、季節に関係なく登山を組み立て実践できることが目標です。

研修期間

研修期間のスケジュールは1年間とします。随時募集いたします。

募集人員

定員なし、といっても多すぎると制限することもあります。

応募資格

- イ) 年齢は不問。
 - ロ) 健康で研修、講習を受けるに問題が無いこと。身体に障害があっても登山をするのに支障がない方は可能ですが、ご心配の方はご相談下さい。
 - ハ) 山岳遭難保険に加入出来ること。
- 二) 意欲的に参加出来る方であること。

入校手続き及び講習研修費用

所定の申し込み用紙に記入のうえ、写真2枚を添えて入校費用とともに下記まで郵送して下さい。
入校書類（領収書・会員証・山岳保険申し込み用紙等）をお送り致します。
尚、入校費用（年会費）について不明な方は当事務所までお問い合わせ下さい。

- ◎入校費用（年会費）¥10,000円。
但し、既に会員の方は次年継続費として¥5,000円とします。
又、当事務所でのガイド登山を経験の方は入校費用¥5,000円とします。

◎講習研修費用は参加の都度支払いを原則とします。

講習研修の申し込みについて

各講習、研修の1～2カ月前より会員の皆様には詳細な実施要項を送付致します。送付された申し込み書に記入して当事務所宛てに郵送するかFAXにて送付下さい。講習費は指定の振り込み先に振り込むか或いは当事務所宛てに郵送下さい。郵送の場合領収書を発行します。

キャンセルとキャンセル料について

- ◎取り消しを希望する場合は1週間前までは無料とし、以後の取り消しは講習、研修日の前日まで受け付け、講習費、研修費の半額をキャンセル料として申し受けます。
- ◎出発前に天候、他の理由により当事務所が中止とした場合は参加費用の全額を返還します。
- ◎登山基地（交通機関の最終地点）において天候、他の理由により中止と決定した場合は費用の半額とします。
- ◎登山基地より出発し、研修活動を開始したが天候、ルート状態、他の理由により初期の研修成果を得られず中止した場合は費用は全額とします。

◎講習、研修日に会員が自己の理由により講習、研修を離れた場合は費用は返済致しません。

山岳遭難保険について

講習、研修中の保険については当事務所にて費用の中から山岳遭難保険に加入致します。また賠償保険として（社）日本アルパインガイド協会の業務用主催者責任賠償保険に加入しています。

講習中以外の会員の遭難対策用保険として1年間単位の山岳保険に加入することを是非お勧め致します。保険の申し込みについては当事務所にて斡旋致します。既に山岳遭難保険に加入済みの会員は必要ありません。

退校及び休校

次の場合には退校とすることがあります。

- イ) 当コースを履修するにはなほだしく能力不足と思われる場合。
- ロ) 当事務所、或いは他の会員に多大な損害を与えた場合。
- ハ) 諸般の事情により会員が研修に参加出来なくなった場合、休校とすることが出来ます。復帰後に休校前の履修点を加算することが可能です。

講習、研修について

- ◎講習、研修中の会員は会員証を携行してください。
- ◎講習中は講師の指示に従って行動し、勝手な行動は謹んでください。
- ◎講習、研修はガイド登山とは異なり共固装備品、食料等はパーティ中で分散して持つこととなります。パーティに参加しているという意識が大切です。
- ◎講習は目的の登山技術、クライミング技術を習得する場です、必要に応じて机上講習も行いますので筆記用具を持参してください。
- ◎研修は実際の登山、クライミングをとうして登山技術、クライミング技術を体験し、自分の技術とする場です。
- ◎講習、研修用の個人装備は事荷にチェックして足りない物、或いは忘れ物がないようにして下さい。忘れ物の種類によっては講習、研修に参加出来ない場合があります。
- ◎講習、研修中の各自経費（交通費、宿泊費、食費、他）は実費となります。
- ◎体調不良、病気については出発前に必ず申し出て下さい。
(例えば、風邪をひいている、二日酔いぎみである、今朝から眩暈がする・・・)

その他

- クライミングの特別トレーニング、合同合宿等を必要に応じて行う場合があります。
- 会員間での登山活動を行う場合は登山計画を当事務所までFAXで必ず連絡して下さい。
下山した場合も電話、メール等でその旨ご連絡下さい。無届けの場合捜索の術がなくなります。当アルパインスクール会員の遭難対策はそれが個人山行でも出動して救援いたします。
但し、他の山岳会に加盟されている方、他のガイド事務所での登山等はこの限りではありません。
- 会員間での登山、或いは個人登山の場合ルートの研究を行ってから出発して下さい。



講師紹介：勝野 惇司 (かつの あつし)

社団法人日本アルパインガイド協会（AGS-J）公認アルパインガイド

昭和25年1月21日生 長野県出身

住所、電話、E-mailは勝野アルパイン事務所に同じ。

身長176cm 体重72kg 血液型B型

略歴：20歳より登山を始めました。社会人山岳会の日本クライマースクラブ(JCC)に所属し本格的な登攀活動を続け現在に至る。主に冬季の岩壁登攀を志向する。

主な山歴：谷川岳一の倉沢滝沢ルンゼ状スラブ冬季単独初登攀、谷川岳一の倉沢烏帽子大氷柱ルート初登攀、唐沢岳幕岩S字状ルート冬季初登攀、黒部奥鐘山西壁京都ルート冬季第4登攀、黒部丸山大チムニールルート冬季初登攀、ヨーロッパ、ジョラス北壁登攀、他、白馬、立山劔岳、妙高、および谷川岳周辺にて山岳スキーを行う。

講師紹介：葛田 聡(しまだ さとし)



社団法人日本アルパインガイド協会（AGS-J）公認アルパインガイド

昭和36年9月24日生 滋賀県出身、身長178cm 体重70kg 血液型A型

住所：〒237-0066 神奈川県横須賀市湘南鷹取5-35-11

E-mail：shimada@nttcvg.hil.ntt.co.jp

略歴：金沢大学山岳部にてロッククライミング、沢登り、山岳スキーと幅広く登山活動を行う。日本クライマースクラブ入会後は冬季登攀、氷壁登攀を中心に活動してきている。

主な山歴：冬季穂高岳屏風岩鵬翔～前穂右岩稜古川～Dフェース信大ルート継続、谷川岳幽の沢中央壁左方カンテルルート冬季第2登攀、谷川岳幽の沢中央壁左方ルンゼ、正面フェース、右フェース直上、同、V字状岸壁左ルート、同右ルートの冬季登攀、唐沢岳幕岩大凹角ルート、広島ルート、畠山ルート冬季登攀、ペルーアンデス、ワスカラン峰登頂、カナディアンロッキー、アサバスカ峰登頂、テンピークス峰登頂、エディスキャベル峰登頂、他



講師紹介：今井 孝雄(いまい たかお)

社団法人日本アルパインガイド協会（AGS-J）公認マウンテンガイド

登歩渓流会OB会員（元徒歩渓流会会長）、チーム・ラ・ネージュ会員

昭和22年4月19日生 東京都出身

住所、〒191-0032 東京都日野市三沢850 高幡台団地18-302

電話、042-591-4411 携帯090-4931-7359

身長164cm 体重56kg 血液型O型

Email：imaitakao0419@yahoo.co.jp

略歴、中学時代よりWV部に所属し丹沢、奥多摩の山を歩く。19歳より社会人山岳会の登歩渓流会に所属し本格的な登攀活動を続ける。ヒマラヤ遠征を期に登歩渓流会を離れ、山スキーの会チーム・ラ・ネージュに所属し山スキー、沢登りをメインに楽しんでいる。東北の山に精通しています。

主な山歴：冬季利尻岳登攀、越後水無川流域で沢登り多数。会津御神楽岳周辺での沢登り多数。谷川、穂高、劔、黒部等の山域きで多数の登攀を実践。

白馬、立山劔岳、および谷川岳周辺にて山岳スキーを行う。

2012マスターコーススケジュール

メインスケジュールは下記になります。

会員個々の能力（登攀力、体力、判断力、経験）により研修内容が若干変更になる場合があります。このスケジュールレベル以上の方には別途の課題研修を設定いたします。先ず、御自分の課題となる技術、判断力、経験などを把握しておくことが大切です。御自分の能力を推量れない場合は講師に相談して参加してください。

1. 三つ峠冬山入門講習・クライミングとロープの使い方

三つ峠天狗岩・屏風岩

講習内容：ロープの使い方、結び方

クライミングでの基礎技術、懸垂下降、アイゼンの使い方、アイゼンでの登り方

11月19日（土）～20日（日）

参加費 26,000円 四季楽園泊

2. ハヶ岳冬山入門研修・アイゼン・ピッケルの使い方

茅野駅・集合～美濃戸集合～赤岳鉱泉小屋泊～行者小屋～赤岳登頂～行者小屋～美濃戸・解散～

茅野駅・解散

研修内容：実際の登山ルートにおけるピッケルアイゼンワーク、ロープの結び方、登り方、下り方

12月17日（土）～18日（日）

参加費 30,000円 赤岳鉱泉泊

3. 那須岳冬山入門講座・冬山の歩き方

那須岳登頂と三斗小屋温泉

研修内容：実践的な冬山雪山での防風・防寒対処技術を学びます。

1月7日（土）～9日（祭）

参加費 30,000円 小屋泊（温泉）

4. 足尾松木沢アイスクライミング講習会

講習内容：アイスクライミングの基礎技術（クライミングの方法、アイゼン、バイルの使い方、アイススク
リュウの打ち方、抜き方）その他

1月21日（土）～22日（日）

参加費 28,000円 テント泊

5. 谷川岳冬山入門講座・ワカン・スノーシューと雪洞ビバーク体験、雪崩対策

谷川岳天神尾根から谷川岳登頂

研修内容：スノーシュー、ワカンを用いてのラッセル技術と雪洞での生活技術、及び谷川岳登頂

また、雪崩での埋没体験、及びビーコン探索技術を行います。

2月4日（土）～5日（日）

参加費 30,000円 雪洞泊

6. 北アルプス唐松岳登頂・冬山入門講座・冬季テント生活と積雪期登山

白馬駅集合～八方尾根（テント泊）～唐松岳登頂～八方尾根下山～白馬駅・解散

研修内容：冬山技術総合の研修です。

3月17日(土)～18日(日)
参加費 35,000円 テント泊

7. 谷川岳積雪期入門技術講習・雪上技術、雪稜、雪壁の登り方

谷川岳天神尾根にて雪上技術、滑落停止、雪上でのロープワーク、雪上での支点の作り方、確保の仕方等を学びます。

夜の座学にて、ホワイトアウトナビゲーション技術を学びます。

4月14日(土)～15日(日)
参加費 30,000円 小屋泊(土合山の家)

8. 剣岳登頂・別山尾根積雪期雪稜登攀研修

実践的な積雪期の登山技術を使って、剣岳に登ります。

室堂～剣御前小屋泊～別山尾根経由～剣岳登頂～別山尾根経由～剣御前小屋泊～室堂・解散

4月28日(土)～30日(祭)
参加費 40,000円 小屋泊(剣御前小屋2泊)

9. 鹿島槍積雪期登山と雪崩対策、滑落防止

積雪期登山技術の集大成です。爺が岳尾根より鹿島槍ヶ岳登頂を目指します。

扇沢出合～爺が岳尾根～冷池小屋泊～鹿島槍ヶ岳登頂～冷池小屋～種池小屋～扇沢下降～扇沢出合

5月12日(土)～13日(日)
参加費 40,000円 小屋泊(冷池小屋)

10. 三つ峠岩登り講習会ーその1(クライミング基礎技術)

岩登りの初歩から学びます。クライミング全般に渡ります。3～5級程度まで登ります。

5月26日(土)～27日(日)
参加費 26,000円 四季楽園泊

11. 三つ峠岩登り講習会ーその2(レスキュー基礎技術)

登山、クライミングにおけるレスキュー技術を学びます。

レベルとしては、日本アルパインガイド協会の初級レスキュー技術程度を目標にしましょう。

6月9日(土)～10日(日)
参加費 26,000円 四季楽園泊

12. 谷川岳一の倉沢南稜登攀(3～4級)

一の倉沢の初級ルートを登ります。実践登攀です。アプローチ、登攀、懸垂下降とクライミングを構成する全ての内容を含みます。

6月30日(土)～7月1日(日)
参加費 40,000円 土合山の家泊

13. 剣岳・源次郎尾根登攀(3級程度)

剣岳にて実践登攀です。アプローチから下山までの全ての要素が含まれ、尚且つ時間にも拘束されます。登ること自体は初級ですが、今まで学んできた懸垂下降等の総合技術が必要となります。

室堂～剣沢小屋泊～源次郎尾根登攀～剣岳本峰登頂～別山尾根経由して～剣沢小屋泊～室堂・解散

7月14日(土)～16日(祭)
参加費 45,000円 剣沢小屋泊

14. 小川山フリークライミング講習会

フリークライミングの基礎技術、ギアの使い方を学びます。その楽しさを自分のものとして下さい。
グレードは5.10A～C程度まで登ります。

8月11日(土)～12日(日)
参加費 26,000円 テント泊

15. 丹沢沢登り講習会、東京、南秋川溪谷、矢沢軍刀利沢(ぐんだりさわ)、熊倉沢

二日間をかけて、南秋川溪谷の軍刀利沢(ぐんだりさわ)、と熊倉沢を登ります。(2～3級)
各ルートとも約3時間の沢登りとなります。
沢登の初歩的技術、危険箇所を実践をとおして学びます。

8月25日(土)～26日(日)
参加費 30,000円 テント泊

16. 剣岳、北方稜線～仙人温泉～下の廊下

長距離の登山です。
北方稜線は剣岳の本峰から大窓に向うラインです。初秋の剣岳周辺はまさに日本離れした風景となります。
室堂～剣沢小屋泊～別山尾根経由～剣本峰登頂～池の谷乗越～三の窓～小窓～池の平小屋～
仙人池～仙人温泉小屋泊～下の廊下経由～樺平～宇奈月・解散
9月15日(金)～17日(日)
参加費 45,000円 小屋泊(剣沢小屋、仙人温泉小屋)

17. 紅葉の北岳登頂、バットレス4尾根登攀。

メインは大樺沢の紅葉です。頂上付近は既に終了していますが、広河原から登るに従い紅葉が深まることと
思います。その中を4尾根での岩登りをして登頂します。
広河原テント泊～大樺沢経由～北岳バットレス登攀(3～4級)～肩の小屋泊～広河原・解散
10月6日(土)～8日(祭)
参加費 40,000円 テント泊、小屋泊(北岳肩の小屋)

18. 山形県、山形神室岳(かむろだけ)登山

東北百名山の一つ山形神室岳を登ります。神室岳には仙台神室岳もありますが、山形神室岳の方です。
前夜出発。宿泊は温泉宿泊。
東北の晩秋の山を満喫します。
10月20日(土)～21日(日)
参加費 30,000円 温泉宿泊

19. 秩父二子山中央稜フリークライミング(4級)

最終の研修は秩父二子山にて石灰岩のロングルートをフリークライミングで登ります。
11月10日(土)～11日(日)
参加費 30,000円 温泉宿泊

マスターコースでの講習研修時装備表

(必ず必要となるもの)

1. ザック（45リッター程度）のもの
2. 登山靴（冬用で12本アイゼンが着くもの）
3. ヘルメット
4. アイゼン12本爪
5. ピッケル 60cm程度のもの。シャフトを握ってピックを振って刺すことが出来る長さ、軽さ。
6. ハーネス レッグループ方式で冬も使えるものがよい。
7. 安全環付カラビナ3枚 2枚はロープワークのコンテ時に、もう一枚は懸垂下降時に。
8. ヌンチャク3セット ラピッドスルーとも言いますがヌンチャクの方が日本では通りがよい。
9. スリング3本 120cm2本 60cm1本
10. 8環（エイトカン）ロープを下降する器具です。
11. 確保器 ルベルソキューブなど
12. シュラフ+シュラフカバー+エアーマット
13. 雨具（上下セパレートタイプのもの）
14. 行動食
15. 手袋
16. 水筒、或いはテルモス
17. 筆記用具、洗面用具
18. ヘッドランプ

(夏季クライミング時に必要となるもの)

1. アプローチシューズ ソールがファイブテンのものが現在はベストです。
2. ラバーソール（クライミング専用シューズ、アルパインクライミングに使用するためあまりきつくないもの、ファイブテンのものが現在はベストです。）
3. 帽子

(冬季及び積雪期に必要となるもの)

1. アイススクリュー
2. アイスバイル
3. ビーコン、スコップ、携帯ゾンデ棒 この部分はレンタルも可能です。
4. サングラス、或いはゴーグル
5. ヤッケ上下、スパッツ
6. 目出帽
7. 手袋、替え手袋、オーバー手袋

(その他)

研修のトポ（ルート図）や地図、コンパス、高度計などがありますが、その都度研修の詳細案内をご覧になって揃えて下さい。

高価なものや必要でないものまで早めに揃えますと、適切でなかったりしますので迷われたら必ずご相談下さい。

